

2024年度 美浜区5年生大会 決勝結果・戦評



優勝 千葉FC U-11

準優勝 千葉美浜FC コパソルL

第三位 フロイントツ

第4位 FC幕西

優勝した千葉FC U-11の皆さん、
おめでとうございます。

2024年度 千葉市美浜区少年サッカー大会 5年生以下の部 決勝

日時：2024年9月23日（月・祝）14：30キックオフ

会場：千葉市立真砂第五小学校

気象状況 天候：曇り 気温：26度 湿度：65% 風：強風

ピッチ状況：土

CFC-U11 2-1 千葉美浜FC コパソルL

（前半） 2-1

（後半） 0-0

予選リーグ後、6チームが決勝ラウンドに進み、リーグを2つに分け各1位が決勝戦をおこなう、今年的美浜区5年生大会。

決勝戦に駒を進めたのは、CFC-U11（以下、CFC）と千葉美浜FC コパソルL（以下、コパソル）ピッチ左から右に強風が流れる中、有利な風上をCFCが選択し、風下に立つコパソルのキックオフで前半スタート。

開始1分、後方からのパスを受けたコパソル36番藤江選手が突破を図ったところ、CFCがファールで止める。ゴールまでの距離約20メートル、やや左位置のフリーキックを獲得。蹴るのはファールを獲得した藤江選手。得

意の左足を振り抜くと一直線に逆風を突き抜け、右ポスト内側に当たりゴールに吸い込まれ、コパソルが先制に成功した。コース、強さ共に申し分の無い見事なフリーキックであった。早々に先制を許したCFCだが、ここから反撃に出る。

5分、CFC45番平山選手が左サイドをドリブルで持ち上がり、センタリングを上げるも、コパソル20番篠原選手がクリアして、簡単にはチャンスを作らせない。

7分、CFCコーナーキックからこぼれたところを28番小林選手が思い切ってシュートするがゴール右に外れてしまう。

10分、CFC33番長沢選手が右サイドで受け、ペナルティエリア角付近から放ったシュートはコパソルGK宇賀山選手が見事に反応し、ナイスセーブで得点を許さない。

12分、トップの位置から右ワイドに流れて受けたCFC59番小浜選手、角度の無いペナルティエリア外から放ったボールはゴールに一直線、GKの頭上を越え、逆サイドネットに突き刺さり、同点とした。小浜選手の思い切りの良さ、キック力と精度が見えた、見事なゴールであった。

16分、CFCは左サイドから中央へ向けた斜めのスルーパスに28番小林選手がディフェンダーと競り合いつつ、中央から右に流れながら、見事なファーストタッチでペナルティエリアに侵入、すかさず右足から放たれた鋭いグラウンダーのシュートはコパソルGK宇賀山選手が必死に右手を伸ばすも、僅かに及ばずゴールが決まり、逆転に成功した。小林選手の、トラップ・シュート技術の高さが詰まった素晴らしいゴールであった。

前半は、風上に立ったCFCは45番平山選手が中盤で落ち着いたプレーをし、トップの59番小浜選手をターゲットにボールを集め、押し気味に試合を展開。チームが持ち味を発揮した中で攻撃が実った前半であった。コパソルは逆転を許し、風下で押し込まれながらも、27番和田選手、20番篠原選手を中心に、よく守っていた。

後半、CFCのキックオフでスタート

25分、CFC33番長沢選手が右から精度の高いコーナーキックを蹴るも、コパソルがしっかりクリアをして対応する。

30分、31分と立て続けにCFC59番小浜選手がスピード溢れる速い突破を図るが、コパソル20番篠原選手がしっかり対応して、チャンスを作らせない。

CFCはコーナーキックを何度か得て、質の高いボールを送るが、コパソル守備陣がしっかりと跳ね返し、堅い守りを見せる。

39分、CFC59番小浜選手が左サイドを突破、センタリングを中央に送るが、28番小林選手に僅かに合わず惜しいシーンであった。

そのままスコアは動かず、タイムアップとなり、CFC-U11が見事優勝を勝ち取った。

後半は、得点やビッグチャンスが無かったが、両チーム中盤の攻防は非常に見ごたえがあった。CFCはセンターバックの56番関田選手が素早い読みで、攻撃の芽を潰し、GK春日選手が最後尾で抜群の安定感を出していた。コパソルは、20番篠原選手と27番和田選手2人のセンターバックがゲームを通して非常に堅い守りで安定していた。

見ている者を魅了する個性溢れる選手が多く、更にチームとしての纏まりもある両チームだけに拮抗した緊張感のある決勝戦に相応しい試合となった。両チームとも、この世代の美浜区サッカーのレベルアップを牽引するチームとして、更なる大きな成長に期待したい。

選評担当：磯辺FC 井尾